

# 医療を軸とした新しい街づくり

## ～新さっぽろの取組事例より～

少子超高齢化により地方中核都市でも衰退は進み、生産年齢人口の減少が街の活気を奪っています。病院では職員不足に加え建築費高騰もあり、将来の医療サービスの継続も危ういとの声も聞こえてきます。そこで画期的な国内先行事例として、新さっぽろでは、複数の中規模病院を駅周辺に移転集積させ、医療サービスの継続と街の活性化を両立させる「まちなか集積医療」を実現しました。加えて、職員不足に備える試みなどの具体的実践例についても合わせて紹介します。

開催日時

2025年 6月6日 金 18:00▶19:30

参加費

無料

講師



大成建設株式会社 設計本部  
建築設計第五部 設計室長

下手彰氏 (医療施設設計)

対象

- 看護職をはじめとする医療にかかわる方々
- 学生や休職中の方々も参加OK
- 有資格者でなくてもOK
- 医師・歯科医、介護・福祉関係の方もご参加ください

1967年 島根県生まれ 1981年 東京理科大学工学部建築学科卒業  
1993年 同大学大学院建築工学専攻終了後、大成建設入社  
2009年 医療福祉建築賞2008 愛和病院(愛ちゃんワールド館)  
2012年 第53回BCS賞 高崎市医療保健センター・新図書館建設事業  
2016年 JFMA優秀賞、キッズデザイン賞 中野こども病院  
2022年 長崎都市景観賞 重工記念長崎病院  
2023年 2023年度グッドデザイン賞 新札幌アクティブリンク  
2023年 第26回グッド・ペインティングカラー 最優秀賞 新さっぽろ駅周辺G・I街区

お申込み

アカデミア看護研究会に会員登録(無料)のうえ、お申込みください。準備ができ次第、事務局からZOOMのURLをご連絡いたします。

学会発表歴(建築学会デザイン発表会)

2012-09 高崎市総合保健センター高崎市立中央図書館(架構システム、環境アート)  
2021-07 新型コロナウイルス感染症重症患者向け応急仮設病棟  
2022-07 共創型複合開発によるコンパクトシティの実現 まちなか医療  
2023-07 設計者がリードし、共創の意識を醸成するまちづくり 新さっぽろ駅周辺G・I街区

アカデミア看護研究会とは？

看護職をはじめ医療にかかわる皆様が、就業継続をしながら学び続ける機会を提供します。研修会、講演会、ワークショップ、研究討論などを通し、情報交換や会員相互の親睦を図ります。

### ●アカデミア看護研究会の活動のご紹介

定例会：隔月 第1金曜日 18:00～19:30 隔月①学習会、②支援会を交互に開催いたします。  
学習会：労務管理、人事管理、人事考課、労務環境と身体との関係、医療現場のICT化の最先端情報、医療現場のAI化の最先端情報、海外事情の他、リベラルアーツの学習や本の読み方など、多彩な講師陣を予定しております。

連絡先

アカデミア看護研究会会長  
中島美津子 (m-nakashima@thcu.ac.jp)

●会員登録のご案内

<http://ns-acca.com/join/>

●第58回学習会の詳細・お申込み

<http://ns-acca.com/学習会/20250606/>

会員登録係

看護職の採用と定着を考える会事務局  
(info@rsn-kango.com)

会員登録が  
まだの方は  
こちらから



アカデミア看護研究会

検索



●事務局よりお願い● ※info@rsn-kango.com からの受信の許可をお願いいたします。

※メールが届かない場合、迷惑メールフォルダに入っていることがありますのでご確認のほどお願いいたします。

